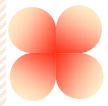


第1回マッチングイベント※を開催します。 ～企業等からのノウハウを活用し、会員自治体を支援～



※マッチングイベント: 官民で、課題や解決策について討論する場

インフラメンテナンス国民会議 東北フォーラム

東北フォーラムは、インフラを良好な状態で持続的に活用することを目指して、平成30年4月27日に設立されました。産学官民が一丸となってメンテナンスに取り組む社会の実現に向けて、活動していきます。

今回、東北の自治体会員が抱えるインフラに関する課題解決のために、**企業会員からの技術やノウハウ等の提案とのマッチングイベントを開催**します。また、**国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構 (JAXA) による技術紹介**もあります。

■ 今回のテーマ

テーマ①: 土木構造物・建物の点検

<概要>

河川護岸や堤防、道路法面、漁港施設等の土木構造物の他、建物に関する点検・診断方法に関して、効率的かつ安価に実施できる技術について、情報交換を行い、今後の取り組みを議論する。

テーマ②: 水路・側溝の簡易補修

<概要>

経年劣化でひび割れや目地の欠落が発生し、漏水しているコンクリート水路・側溝を簡易に補修できる素材・技術について、情報交換を行い、今後の取り組みを議論する。

テーマ③: 施設マネジメント(施設の包括的管理、集約・撤去)

<概要>

官民連携した維持管理体制の構築による施設の包括的管理委託方法、及び橋梁等のインフラ施設の集約や撤去方法に関する具体的な取り組み方法について、情報交換を行い、今後の取り組みを議論する。

その他: 国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構 (JAXA) による技術紹介

<概要>

人工衛星を活用し、広範囲のインフラを調査できる可能性のある技術についてご紹介いただく。

■ マッチングイベントの流れ

1. 自治体会員から現状の紹介
2. 企業会員からの情報の紹介
3. 課題の解決策等を全体で議論
4. 解決策や残された課題を共有

①～③のテーマ順に実施

マッチングイベントへの参加者を募集します(傍聴だけでも可)。別紙にて1月25日(金)までにお申し込みください。定員に達し次第、締め切らせていただきます。

○日 時: 平成31年2月4日(月) 14:00～17:00

○場 所: 東北地方整備局 13階水災害予報センター

(仙台市青葉区本町3-3-1 仙台合同庁舎B棟)

参加無料

定員

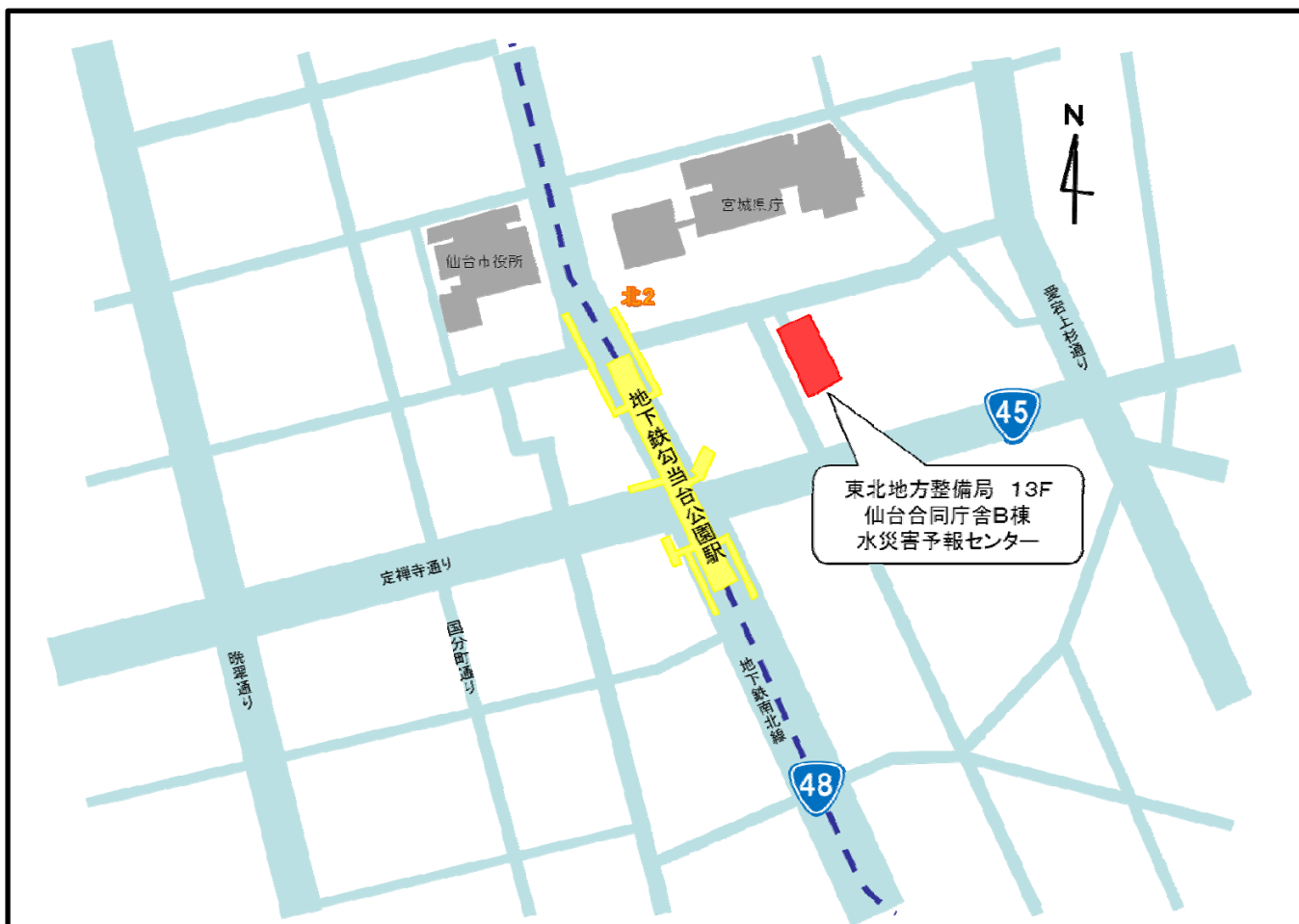
70名

【会場位置図】

会場：東北地方整備局(仙台合同庁舎B棟) 13F 水災害予報センター

[最寄り駅] 地下鉄勾当台公園駅北2出口より徒歩1分

正面入口よりエレベータをご利用ください。



●13Fフロア図

